



いのち 生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



平成21年
島根県
広報コンクール

特選
受賞

自分で作ったひな人形を手に子どもたち。(3月8日、掛合保育所夢の子園)

市報 **うんなん**
Public Relations
「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

2010

4

No.65

- 2-4 平成22年度 市長所信表明
- 5-7 生涯現役のまちづくり 健康長寿の雲南市!! シリーズ2
- 8-9 雲南ニュース ほか
- 10-11 ふるさとウォッチング
- 12-13 わが家のホープ ほか
- 14-22 雲南市からのお知らせ ほか
- 23 4月のイベント ほか
- 24 平成22年雲南市桜まつり

平成22年度 市長所信表明

3月1日、平成22年度雲南市議会3月定例会の開会にあたり、速水市長は平成22年度の市政運営に臨む所信を述べました。
(主要施策に関する部分を抜粋。詳しくは雲南市ホームページをご覧ください。)



平成22年度の主要施策

1 市民が主役のまちづくり

交流センター
地域自主組織活動の拠点として、この4月から市内29施設に交流センターを設置します。3年間の移行期間を設け、交流センターへ指定管理者制度を導入するようお願いしてきましたが、地域自主組織の皆様のご尽力により、初年度から4分の3にあたる22施設で導入されることとなりました。
交流センター長及び交流センター主事を雇用するための体制もほぼ整い、交流センター予定施設の修繕も順調に進めています。

2 定住環境の充実

道路整備の促進
尾道松江線は、交流人口の拡大や経済及び地域の活性化を図る絶好の機会です。より一層の事業推進に取り組み、計画どおり供用が開始されるよう島根県と連携しながら国に働きかけていきます。
国道54号三刀屋拡幅事業は、平成22年度に里熊大橋から里方交差点までの調査設計費が予算化され、事業継続される予定です。今後、里方地区中心部



の県道・市道整備も拡幅事業と併せて行う計画で、地域の皆様と協議を重ねながら事業を推進していきます。
島根県では、継続中の改良路線の早期完成と必要性や緊急性が高い未改良区間の事業化に取り組みされています。こうした県道整備について、引き続き島根県に要望して参ります。
市道整備についても、継続路線の早期完成をめざして取り組んでいます。
尾原ダム建設事業
尾原ダム本体工事のコンクリートの打設は全体の90%を超えるところまで仕上がってきています。国の来年度予

3 安心安全のまちづくり

乳幼児等医療費助成制度の拡充
医療面からの子育て支援策として、平成22年4月診療分から3歳以上就学前児童の医療費を無料にします。これは、島根県の乳幼児等医療費助成制度に上乘せし、雲南市単独事業として実施するものです。実施にあたり、医療事務システムの改修等、市内の医療機関の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

り保育を拡充し、夏季、冬季、学年末休業日の午前8時から午後6時までの預かり保育も行います。
通常保育日と夏季、冬季、学年末休業日に、月10日以内の範囲で利用できる一時預かり保育も試行します。
保育所保育料の改定
平成22年度から5歳児の保育所保育料に上限を設けます。これは、先程申し上げました2幼稚園での預かり保育実施に伴う改定で、市民の皆様からの要望が強い「子育てにかかる経済的負担の軽減」にこたえるものでもありません。

また、国の制度改正に伴い保育料徴収基準表に第8階層を創設します。保育料全般にかかる経済的負担の軽減についても、今後前向きに検討していきたいと考えています。
公立雲南総合病院の市立病院化
平成23年度の公立雲南総合病院の市立病院化まであと1年となりました。現在、関係自治体や病院組合と協議を重ねており、平成22年度には病院組合の解散に関する議案及び市立病院設置等の関係議案の上程を予定しています。市民生活の安心安全を確保するため、市立病院の開設をめざして準備を進めていきたいと考えていますので、医療関係者の皆様をはじめ、市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願いします。

り保育を拡充し、夏季、冬季、学年末休業日の午前8時から午後6時までの預かり保育も行います。
通常保育日と夏季、冬季、学年末休業日に、月10日以内の範囲で利用できる一時預かり保育も試行します。
保育所保育料の改定
平成22年度から5歳児の保育所保育料に上限を設けます。これは、先程申し上げました2幼稚園での預かり保育実施に伴う改定で、市民の皆様からの要望が強い「子育てにかかる経済的負担の軽減」にこたえるものでもありません。

幼稚園での預かり保育の拡充

雲南市立幼稚園では、保護者の就労の有無や家庭環境にかかわらず、保護者が幼稚園を選択できる子育て環境をめざし、引き続き木次幼稚園と三刀屋幼稚園で、在籍する5歳児を対象に預かり保育を試行実施します。

平成22年度は、これまでの通常保育日の午後2時から午後6時までの預か

り保育を拡充し、夏季、冬季、学年末休業日の午前8時から午後6時までの預かり保育も行います。
通常保育日と夏季、冬季、学年末休業日に、月10日以内の範囲で利用できる一時預かり保育も試行します。
保育所保育料の改定
平成22年度から5歳児の保育所保育料に上限を設けます。これは、先程申し上げました2幼稚園での預かり保育実施に伴う改定で、市民の皆様からの要望が強い「子育てにかかる経済的負担の軽減」にこたえるものでもありません。



設以来5年目の節目の年を迎えます。これまで、東京大学や島根大学医学部、県内外の研究機関、島根県と地元医師会及び病院関係者などで構成する運営委員会を組織し、調査・研究活動を進めて参りましたが、一定の水準に達し、全国の関係者から評価されつつあります。

特に平成21年度は、働き盛りの4千5百名の皆様アンケート調査を実施し、青・壮年層の研究にも着手しました。この研究成果が働き盛りの皆様の健康づくりの指針となるよう期待しています。
益々高齢化が進みます。保健と医療を融合した総合的な健康づくりを研究・推進する機関として、生涯現役のまち

4 人が輝く教育・文化の振興

学校施設の整備
大東小学校、三刀屋中学校の校舎改築事業、海潮小学校、塩田小学校、加茂小学校の屋内運動場、西小学校の教室棟の耐震化事業については、平成21年度中に実施設計が完了し、平成22年度中に完成する計画で工事を進めています。

また、地球温暖化対策、代替エネルギーの活用など、児童生徒の身近な環境学習の教材として、市内の全小中学校に太陽光発電設備を設置します。



健康長寿の雲南市!!

シリーズ②

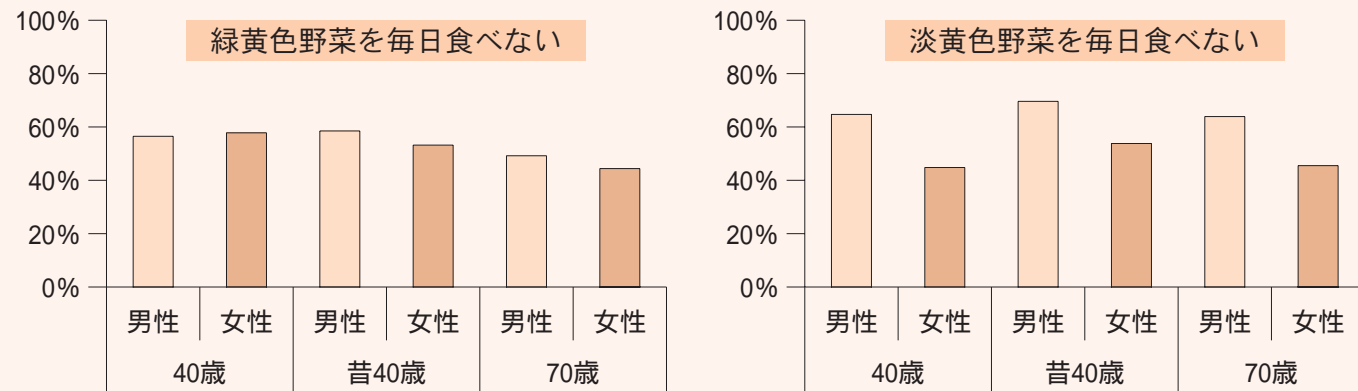
健康推進課 ☎0854-40-1045

「健康長寿を維持していくために何が必要なか？」平成21年10月に行った健康長寿実態調査の結果について、保健師がコメントします。今回のテーマは「食」。今と30年前の食生活を比べてみると、今の40歳は肉類の摂取が多く、魚類の摂取が少なくなっています。また、朝食の欠食や甘味飲料のとりすぎがあげられます。さらに、どの年代も野菜の摂取頻度が少ない状況にあります。今一度、自分の食生活を見直しましょう。

この調査は、平成21年度中に40歳になる方と70歳になる方に日頃の生活状況について答えいただきました。70歳の方には、30年前の生活を思い出していただき、40歳の頃の状況も伺いました。40歳の方456人中202人(44.5%)に、70歳の方539人中390人(74.4%)に回答をいただきました。(70歳の30年前は、「昔40歳」と記載)

I 食事の状況

1 野菜を毎日食べない人が半数近くも！



野菜を毎日食べない人が半数近くもあり、毎日野菜を食べないという状況は野菜不足と言えます。健康の保持・増進、「がん」「循環器病」などの予防のためにも、**毎日なるべくたくさん野菜を食べるようにしたいものです。**

雲南市立学校適正規模適正配置 基本計画

子どものよりよい教育環境をつくるため、このほど「雲南市立学校適正規模適正配置基本計画」を策定しました。本計画は「雲南市立小中学校及び幼稚園等適正規模適正配置検討委員会」の答申を踏まえ、子どもの健やかな「育ち」「学び」を最優先に考え、保護者や地域の皆様のご意見や、地域の実情等を総合的に判断し、適正な学校規模・学校配置について基本的な方向性を示すものです。

計画期間は、平成22年度から31年度までの10年間としており、本計画を基に統合する学校や年次、施設整備など、具体的な内容を盛り込んだ実施計画を平成22年度に策定します。

社会教育コーディネーターの配置

平成22年度から市内7中学校区に社会教育コーディネーターを配置します。

これまで市民の皆様は社会教育担当職員という名称で説明してきましたが、この職員の役割は社会教育を推進するための支援や調整が主体であることから、その名称を社会教育コーディネーターとしたところです。

社会教育コーディネーターは、雲南市の子どもの現状や教育基本法・社会教育法の改正を踏まえ、地域・家庭の教育力を高める社会教育の推進と、社会教育を通じた学校支援を図るために配置するものです。家庭教育の支援をはじめ、地域における子どもに関わ



5 ふるさと産業の創出 トロッコ列車

トロッコ列車「奥出雲おろち号」はこの地域の観光名物としてすっかり定着してきました。

「出雲の國・斐伊川サミット」では、このトロッコ列車を活用した広域観光をさらに推進するためJR西日本と協

る社会教育事業の支援や地域人材の発掘・育成などを行います。

今後は、既に7中学校区に配置している教育支援コーディネーターと力を合わせ、学校・家庭・地域の連携・協力と社会教育、学校教育の充実を図り、「雲南市の教育」をさらに推進します。

議し、平成22年度からは、これまでのJR木次駅を始発とする運行に加え、臨時列車として日曜日を中心にJR出雲市駅からも運行することになりました。

この運行拡充により、古代出雲文化・出雲神話などを活用した新たな観光ル

雲南ブランド化プロジェクト

「幸運なんです。雲南です。」を合言葉に、施策横断プロジェクトとして、平成19年度に開始した雲南ブランド化プロジェクトは、今年度で初期の3年計画が終了します。

雲南市は、人々の絆、豊かな自然環境、神話や青銅器・たたら製鉄文化などが息づく歴史と文化の深さ、そしてこの地の風土が育んだ安心安全な食に恵まれた豊かな地域であります。「幸運なんです。雲南です。」という言葉に、このような多くの幸に恵まれた幸運に感謝し、このまちに生まれ、育ち、暮らすことに誇りを持つというメッセージが込められています。

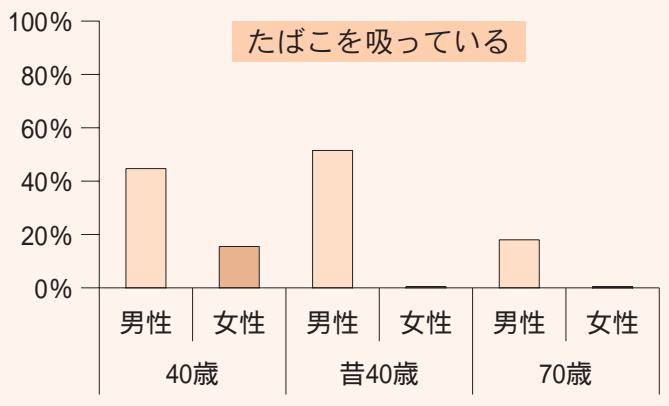
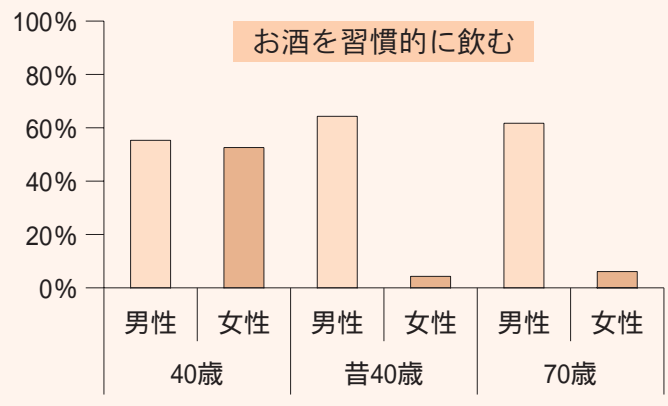
この3年間で、市民団体による地域の食に目を向けた農家レストランの取り組みが各地で芽生え、農商工連携協議会による身近な食材を通じた商品開発が始まりました。子ども達の教育を社会全体で支え、雲南市ならではのふるさとの良さを伝えていこうと小中学校で雲南市独自の「夢」発見プログラ

トの創出や関連する商品開発・販売につながる、広域観光による交流人口が拡大するよう大いに期待しています。

ムがスタートしました。こうした市民の皆様が雲南市を大切に育てていくという取り組みに、改めて感謝いたします。そうした皆様の姿に接し、雲南市を巣立っていった雲南市のまちづくりに関わろうとする子ども達や、雲南市を第二のふるさとと慕ってくれる学生などが確実に増えてきています。

雲南市は、「人と自然と歴史と食の幸」を大切にすまちなちであり、それが引き継がれてきた「幸運」に感謝できるまちです。こうしたこれまでの3年間の取り組みを踏まえ、ふるさとを大事にしたいと思う人達との交流を通じて、雲南の幸を実感できるまちづくり、地域自主組織の活動やふるさと教育、農商工連携、交流活動など、雲南ブランド化プロジェクトの取り組みを一層進めていきますので、皆様のご協力とご参加をお願いします。

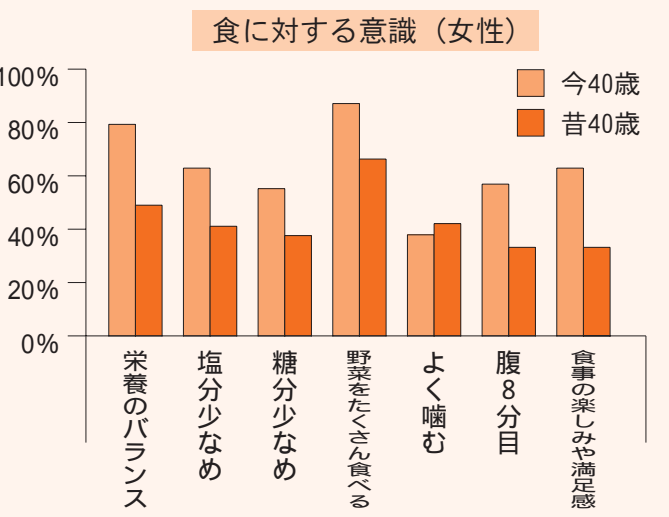
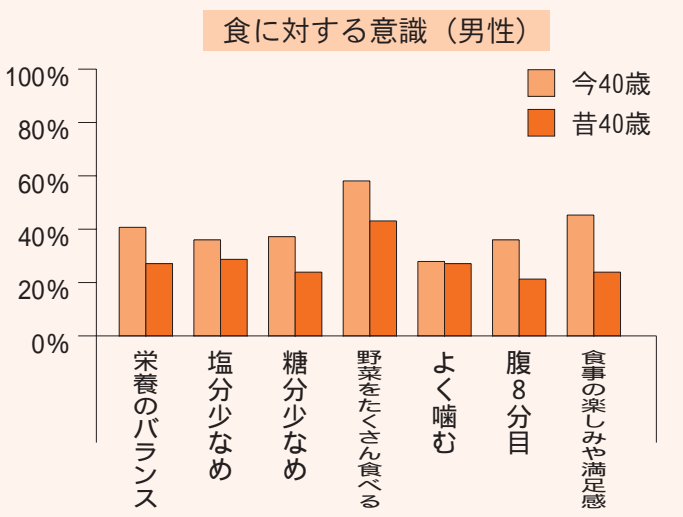
7 習慣的に飲酒・喫煙する女性が増えました。



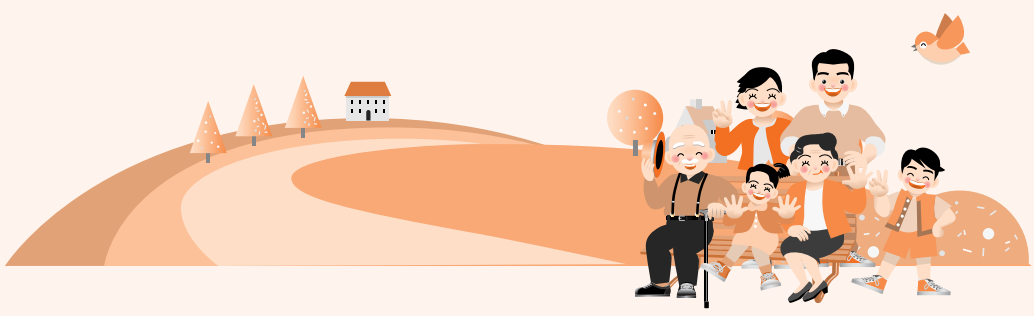
習慣的にお酒を飲む女性の割合がグンと増えています。お酒の適量は1日日本酒1合、ビール中びん1本とされています。**やけ酒やストレスによる過度な飲酒を避けて、楽しいお酒を飲みましょう。**

たばこを吸うのも圧倒的に男性が多く、今の40歳と昔の40歳の4～5割がたばこを吸っています。女性の喫煙者も増えています。**たばこは「百害あって一利なし」と言われます。**なるべくならたばこをやめたいものです。

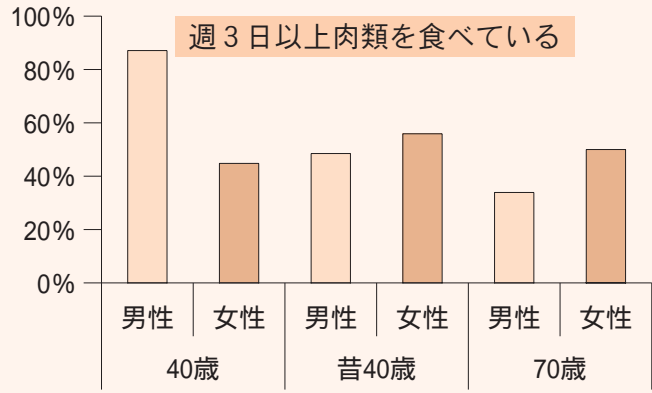
II 今の40歳と昔の40歳の食に対する意識



このグラフは、7項目について、意識して食べているかを聞いたものです。男性も女性も今の40歳は昔の40歳よりも、食に対する意識が高いことが分かりました。

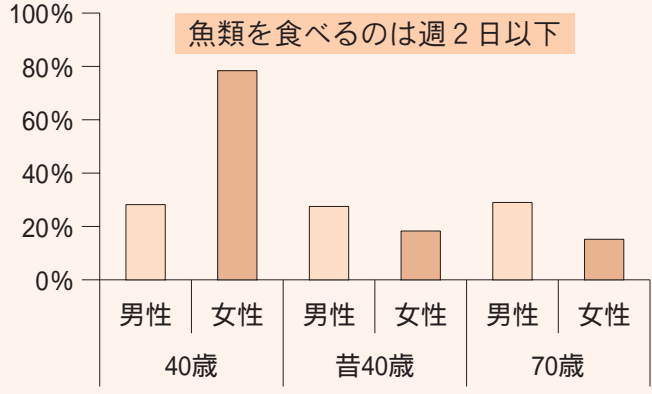


2 40歳男性の9割近くは週3日以上肉類を食べています。



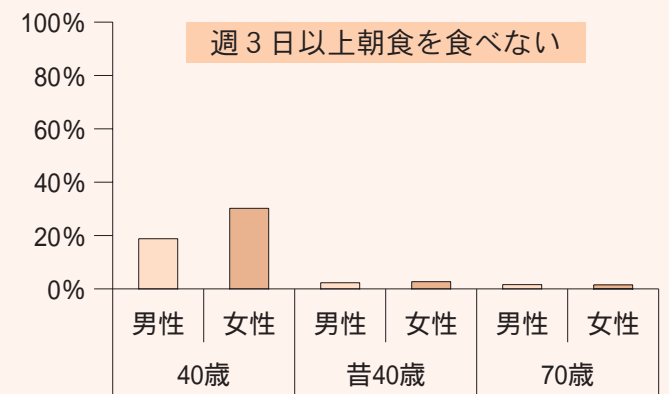
肉類には良質のタンパク質が豊富に含まれている反面、脂肪も多く含まれています。脂肪は肥満を招くばかりでなく、血液をドロドロにし詰まりやすくします。日頃、**肉類を多く食べていると感じる方は、摂取頻度や摂取量を少なめしましょう。**

3 40歳女性の8割は週2日以下の魚類摂取にとどまっています。



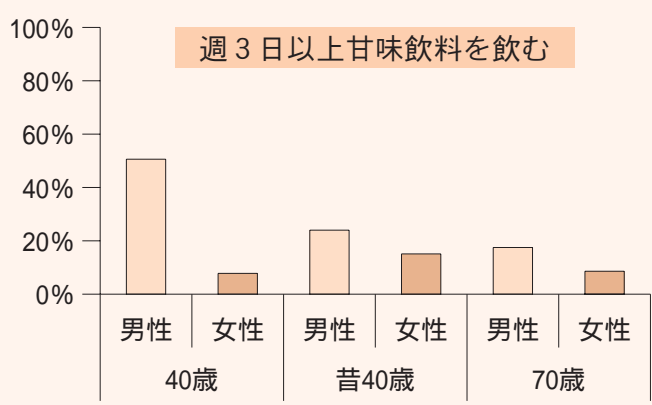
心臓病の予防やほけ防止などと言われているように、**魚類の摂取は健康には良い影響を与えます。最低でも週3日は食べたいものですね。**

4 40歳女性の3割は、週3日以上朝食を食べていません。



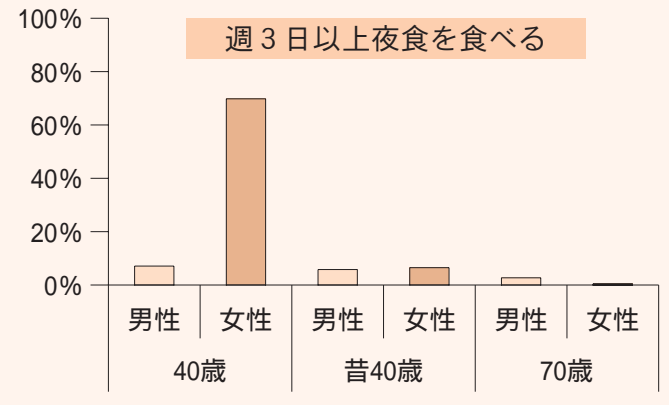
朝食をしっかり取ることは、脳を目覚めさせ、活動の原動力となります。**忙しい朝、簡単なものでもつまむ癖をつけましょう。**

5 40歳男性は甘味飲料を飲みすぎ!?



甘味飲料というのは、缶ジュースなどの清涼飲料水を指します。町中どこでも手に入る缶ジュースですが、摂取頻度を控え、**できれば無糖や微糖、カロリーオフなどを選ぶようにしたいものです。**

6 40歳女性の7割が週3日以上夜食を食べています。



寝る前の食事は消化されないばかりか、翌日の食欲がなくなったり、皮下脂肪になりやすくなったりします。できれば**摂取回数を減らして、内容も考えてみてください。**

雲南ニュース

出雲の國伝統芸能交流大会 10団体が伝統の舞を披露



南加茂貴船神社中の「八戸」

出雲の國伝統芸能交流大会が2月28日にラメールで開かれ、出演団体が受け継がれてきた伝統の舞を披露しました。

斐伊川・神戸川流域の2市3町で構成する「出雲の國・斐伊川サミット」共同事業の一環で行われたこの交流大会。例年開催されている雲南神楽フェスティバルとの共催になりました。サミット構成市町の9つの神楽団体1つの獅子舞団体が一堂に会し、華々しい競演に客席からは惜しみない拍手

と声援が送られました。「出雲の國・斐伊川サミット」では、来年度以降もこの交流大会を構成市町の持ち回りで開催する予定であり、伝統芸能による歴史の幸を活かした交流人口の拡大を図っていきます。



山王寺和野神社中の「国造」

Uターン者の交流会

雲南市に暮して

雲南市へのUターン者の交流会が3月7日、吉田町のツーリズムの宿「若槻屋」などを会場に開催されました。

移住者同士のつながりを深めてもらうと、市が昨年に続き企画したもので、東京や埼玉県、名古屋市などからのUターン者19人が参加。「ふるさとへの想いが強く、退職をきっかけに家族でUターンした」「結婚を機に市内の空き家に入居した。自然いっぱいでも夜も良く眠れる」「やりたいことがテック盛りですごく楽しい」など移住のきっかけや近況などを報告し合いました。参加者たちは、昼食を囲み交流を深めた後、地元のボランティアガイドの案内で、鉄の歴史博物館や田部家住宅など吉田の町並みを見て回りました。



雲南市には年間100件を超える定住相談が寄せられます。市では専属の相談窓口として「定住推進員」を配置し、住居や仕事などの定住相談に応じています。特に空き家物件の紹介を求める相談が増えていることから、空き家情報の収集に努め、定住促進を図っていきます。

空き家物件に関する情報がありましたらご連絡ください。
地域振興課 ☎0854-401013

教育講演会

縁をつなぐコミュニケーション



「子どもには周りを明るくする力がある」と長谷川幸介さん

チエリヴァホールで3月3日、茨城大学生涯学習教育研究センター准教授

の長谷川幸介さんを講師に招いた教育講演会が開かれ、参加した教育関係者が子育てについて考えました。長谷川さんは、子育てに必要な4つの縁（えにし）、①血縁、②地縁、③友縁、④職縁を紹介。とりわけ「地縁」について、「核家族が進み、家庭で行われていたしつけがなくなっている」とした上で、「地域の大人が

家族と一緒に子育ても大切に、してみせる↓まねさせる↓癖にすること、しつけをしていくことが大切」と訴えました。また、「薄れていった地縁を立て直すための取り組みは、子どものためであると同時に自分たちのためでもある」と話し、「地域、家庭、学校が相互にコミュニケーションをとり、協力して子育てをする仕組みを作ること」を今後の課題にあげました。

結婚相談員の研修会

結婚・後継者対策で意見交換

したいのかを紙に書かせている。きちんと考えさせることが大事」と話し、本人をその気にさせることの大切さを強調しました。

研修会には、日ごろ結婚相談事業に取り組んでいる雲南市内縁結びの会のメンバーをはじめ、海潮地区振興会や松笠振興協議会など地域自主組織の関係者も参加。地域の課題となっている後継者の結婚対策について活発な意見交換が行われました。

近年、未婚・晩婚が社会問題化しており、雲南市でも特に30代の未婚者が増加傾向にあります。雲南市では、今後こうした研修会等を開催し、結婚相談活動の充実強化に取り組んでいきます。

市では、結婚相談活動にご協力いただける方を募集しています。興味のある方はお問い合わせください。
地域振興課 ☎0854-401013



結婚相談員を対象とした研修会が2月21日、三刀屋農村環境改善メインセンターで開催されました。広島県三次市で縁結び活動に取り組む、30年間およそ600組のカップルを誕生させた「縁結びの達人」澤口則子さんを講師に招き、およそ30人の関係者が澤口さんの経験談に耳を傾けました。澤口さんは講演の中で「どんな人と結婚

国道54号の整備状況

里熊大橋の側道橋が完成

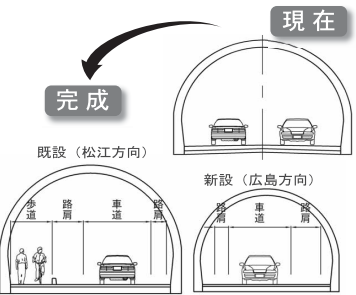
平成17年度に着工された里熊大橋側道橋が完成し、4月から通行可能となります。これまでの歩道は、車道と段差がある上に狭くて大変危険でした。このほど完成した歩行者自転車専用歩道橋は、ソメイヨシノと御衣黄があしらわれており、安心・安全な歩行空間が確保されています。



里熊大橋から国道314号交差点までの歩道については、今後、4車線拡幅事業で整備が行われる予定です。

三刀屋トンネル自転車歩道完成

1月29日に通行が切り換えられた三刀屋トンネル内に自転車歩道が設置され、4月1日に供用開始となります。自転車通学生や歩行者のためのゆとりある空間が確保されており、安全な通行が可能です。



雲南市長の「コ・ラ・ム」

キョウドウ

3月7日、海潮温泉の桂荘で第11回「大東町女性グループ交流会」があり、今年もお招きいただきました。各グループは、男女共同参画社会の実現をめざし、様々な活動に取り組まれています。当日は大東町内の全女性グループが参加され、普段取り組まれている手芸、料理、舞踊、寸劇等様々な事業の発表がありました。

また、今年がゲストとして、三刀屋町鍋山公民館の女性グループも参加されました。女性グループのきめ細やかな活動が大東町の活性化はもちろん、市内の他の地域にも広がるうとしています。

地域づくり等の集まりや各種委員会に多くの女性の参加を望みますが、参加率は低いのが実態です。しかし、この交流会は女性の皆さんで会場一杯、男性は来賓の方がちらほらでした。ここに至るまでの関係者のご尽力に深く敬意を表します。

各グループの活動は、それぞれの地域を元気にしようとするものです。行政主導の地域づくりではここまできめ細やかさは求められません。まさに、「新たな公」と言われる事例と思います。



最後に全員で大東よいとこ音頭を踊りました。

しまねナイスパートナーに 谷戸さん夫妻

刀屋町乙加宮の谷戸邦夫さん・仁子さん夫妻が第5回しまねナイスパートナーに選ばれました。「しまねナイスパートナー」は、島根県が、県内に居住し、お互いが積極的に地域活動に参加し貢献している夫婦を選ぶものです。2月16日には、県庁知事室で授賞式が行われ、谷戸さん夫妻を含めた7組の夫婦に溝口善兵衛知事から選定状が交付されました。

谷戸さん夫妻は、揃って地域自主組織のメンバーとして活躍。特に子育て世代の交流の場づくりや独居老人世帯への配食サービスの実施など福祉活動に尽力されています。今回はこうした活動が評価されたものです。



溝口県知事から選定状を受け取った谷戸邦夫さん（後列左から3人目）と仁子さん（前列左から3人目）夫妻ら「しまねナイスパートナー」のみなさん。



囲碁の楽しさ学ぶ

そ200人の小学生らが参加し、入門コースと初心者コースに分かれて囲碁を学びました。



矢代久美子五段（中央）の解説。

27・28日の2週にわたってアスパルで開かれました。広く囲碁に親しんでもらうため、同教室実行委員会が主催。市内外から、およ



棋士のほか地元の囲碁愛好家らも手伝って、熱心にルールや戦法を説明。子どもたちも真剣な表情で碁を打っていました。

太鼓の音 大きく響け！

郷 土芸能を体験してもらおうと、掛合太鼓保存会が3月11日、大東町の大東保育園を訪れ、太鼓交流会を開催。園児たちは掛合太鼓の迫力のある演奏を楽しんだ後、保存会のメンバーから演奏指導をうけ、元気いっぱいにはちを振るっていました。



この交流会は2年前から開催されており、今年には保存会のメンバー10人が参加。はじめに「はやしこ太鼓」や「円通寺太鼓」などを演奏しました。太鼓の音の大きさに驚いて泣き出す園児もいましたが、すぐに床や空気を伝わって体全体に響き渡る音に引き込まれ、リズムに合わせて体を動かしていました。この後、園児たちは平太鼓の演奏に挑戦。代表の松下周二さんから構え方や太鼓の打ち方などの説明をうけると、両手のばちを高く上げて部屋中に豪快な音を響かせていました。



この後、園児たちは平太鼓の演奏に挑戦。代表の松下周二さんから構え方や太鼓の打ち方などの説明をうけると、両手のばちを高く上げて部屋中に豪快な音を響かせていました。

動物たちのミニコンサート

掛 合保育所夢の子園で3月3日、ひな祭りにあわせたミニコンサートが開かれ、園児らが金管楽器の音色を楽しみました。



この日、同園を訪れたのは、岡山県からやってきた音楽サークル「アニマルズ」のみなさん。サルやトラ、ゾウなど動物の着ぐるみに身を包み、トランペット、トロンボーン、ホルン、チューバとそれぞれの楽器の名前と音を紹介しながら、「ひなまつり」、「アンパンマンのマーチ」などを演奏しました。



コンサートが終わると、子どもたちが楽器の演奏体験。好みの楽器の前に並び、順番に音出しに挑戦しました。中には音の出た子もいて、未来の演奏者誕生ですね！

受け継ぐ伝統

木 次町平田の農村環境改善サンプレゼンターで2月28日、温泉郷子ども教室発表会が行われました。



毎年この時期に行われる発表会は今年で23回目。当初の練習生は30歳を過ぎています。舞だけでなく、奏楽も子どもたちが行う同教室。この日も教室に通う11人の練習生が力をあわせて「清目」「八乙舞」「八戸」の演目を見事に披露しました。



会場には地元住民らが大勢詰め掛け、舞台上に向かって盛んに拍手と声援を送っていました。

日本の文化を体験

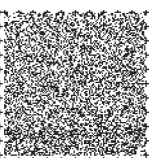
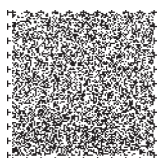
島 根大学の留学生が3月6・7日の2日間、吉田町を訪れ、砂鉄と木炭を熱して鉄をつくる小だたら製鉄を体験しました。



この体験は島根大学留学生と雲南市国際文化交流協会（吉田国際文化交流の会主管）との交流事業として行われました。6日、吉田町に到着した7人の留学生は菅谷たたらや鉄の歴史博物館を見学。昼食後にオーブン・エアー・ミュージアムで小だたらの炉づくりを行いました。一夜明けて7日、前日に作った炉に火を入れ、村下の指示を受けて木炭と砂鉄を投入。炎の下にできる鉞を取り出すまでの一連の作業を体験しました。



留学生と吉田国際文化交流の会の会員は6日夜の交流会で意見交換を行いました。





4月で満1歳おめでとう

わが家のHOPE



田中智之さん・裕美さんのお子さん
らいき 徠輝ちゃん (大東町下佐世)
平成21年4月12日生まれ
1歳おめでとう☆らいちゃんの笑顔大好き。元気いっぱい大きくなってね(◡_◡)



石原裕太さん・美佳さんのお子さん
はる 果輝ちゃん (木次町寺領)
平成21年4月28日生まれ
はるお誕生日おめでとう。お姉ちゃんと仲良くいっぱい笑って元気に大きくなあれ。



杉原昭見さん・智恵子さんのお子さん
ゆうき 侑季ちゃん (木次町下熊谷)
平成21年4月20日生まれ
侑ちゃんお誕生日おめでとう。いつもかわいい笑顔がありありがとう。お兄ちゃんと仲良く元気に育ってね。



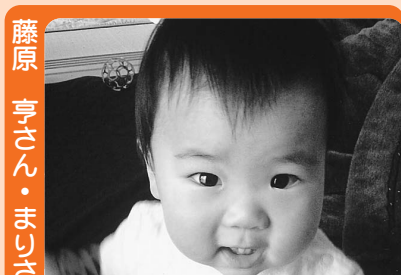
小林健次さん・あけみさんのお子さん
はやと 隼人ちゃん (木次町西日登)
平成21年4月7日生まれ
元気で活発な隼人くん。お誕生日おめでとう。おねえちゃんと仲よく遊ぼうね。



森脇和浩さん・由香さんのお子さん
あいな 愛菜ちゃん (大東町田中)
平成21年4月23日生まれ
お誕生日おめでとう。いつもかわいい笑顔がありありがとう。元気に育ってね。



吾郷雄一さん・千歳さんのお子さん
おすけ 焔介ちゃん (木次町里方)
平成21年4月22日生まれ
おーちゃんの笑顔と響顔は家族の宝物。毎日幸せをありがとう。元気いっぱい大きくなってね。1歳おめでとう。



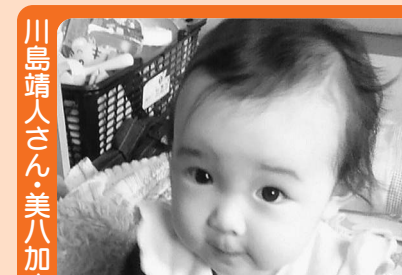
藤原 亨さん・まりさんのお子さん
ゆい 唯人ちゃん (木次町下熊谷)
平成21年4月8日生まれ
お誕生日おめでとう。家族のアイドル唯ちゃん元気でたくましく育ってね。



基常 修さん・香弥乃さんのお子さん
そら 天来ちゃん (加茂町加茂中)
平成21年4月18日生まれ
お誕生日おめでとう。いつも皆を笑顔にしてくれる天来。元気で優しい子に育ってね。



秋田和浩さん・元美さんのお子さん
いくと 郁斗ちゃん (大東町飯田)
平成21年4月6日生まれ
お誕生日おめでとう。郁ちゃんの笑顔でみんな幸せ。元気に育ってね。



川島靖人さん・美八加さんのお子さん
あゆりちゃん (大東町大東)
平成21年4月6日生まれ
お誕生日おめでとう。あゆちゃんに家族みんなメロメロの毎日。元気で優しい子に育ってね。



5月で満1歳(平成21年5月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで4月7日(水)までに情報政策課へお送りください。

郵送される場合のあて先 〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係
E-Mailを送られる場合のあて先 jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※市ホームページにも市報うんなんに掲載します。
※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。



こげなことしとーます



研究所 うんなん

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-45-0300

少しずつ暖かくなり、お出掛けによい季節になりました。そこで、おすすめするのがお散歩・ウォーキングです。ウォーキングは、「誰でも、いつでも、どこでも、手軽に、安全に行える有酸素運動」です。健康づくりは、自分自身のため。少しずつでも始めてみませんか。

ウォーキングのイメージ

マイナスイメージ

つまらない
恥ずかしい
暇そうに見られる
など

プラスイメージ

いつでもできる
どこでもできる
お金が掛からない
など

ウォーキングのすすめ

- ★人の目なんて気にしない! 歩いていることを自慢しましょう。
- ★忙しい人こそウォーキング! 忙しく充実した毎日を送っている人こそ、上手に時間を見つけて歩いています。
- ★まずは10分、自分のペースで歩いてみましょう。

さあ、季節は春!
景色を眺めながらウォーキングしてみよう!

スィ オ ガ ギ 国際交流員(CIR)の迷言コーナー

쉬어가기 (ちょっと一息)

うん、なんでしょう



こんにちは! 許景蘭です。

韓国では4月1日は「萬愚節」です。嘘をついたり、軽いいたずらをしたりしてもいいという、おかしな日です。毎年、4月初めの日には大きい嘘や小さい嘘が引き起こすハプニングで大変です。

友達にイベントや宝くじがあたったといういたずらメールを送ったり、有名芸能人の●●が結婚するなどの軽い嘘から、出前専門店で嘘の注文をするなど迷惑な嘘にいたるまでさまざまな嘘をつきます。

忙しくて余裕のない日常生活の中では萬愚節ということをつい忘れてしまう時が多いです。だから友達のとんでもない嘘にもつい騙されてしまいます。友達に嘘をつかれた人は、今日が萬愚節だということに

まだ気づいていない友達を狙って走り回ったりします。もちろん嘘は悪いです。でもたった一日だけ嘘をつくの許すことで、ほかの日は嘘のない正直な日をめざしているの、一日ぐらいいは馬鹿みたいな嘘で軽く笑うのもいいのではないのでしょうか。

雲南市の4月は何よりも桜です。今年の桜もとても楽しみにしています。今年はきずき桜まつりにあわせ、韓国の民族舞踊「プチュチュム」(扇の舞い)を披露する予定です。1990年代始めに作られた舞で、綺麗な衣装と扇を利用した動作が優雅でありながら躍動的なのが特徴です。4月4日(日)の11時45分からJR木次駅前の特設ステージで行います。興味のある方はぜひ見に来てください。あ!これは嘘ではありません(^^);

高齢受給者証の送付
 市民環境生活課
 ☎0854-40-1031
 雲南市国民健康保険に加入されている70歳から74歳までの方へ、3月下旬に高齢受給者証を普通郵便で送付いたします。

●これまで1割負担だった高齢受給者の方の医療費は平成22年4月1日から2割負担となる予定です。

しかし、医療費自己負担見直しの中で平成23年3月31日まで1割負担が延期されました。(3割負担の方はこれまでどおりです。)

●今回送付している高齢受給者証はこれまでと同じ負担区分のものであります。

●8月1日が通常の更新であるため、今回送付の受給者証の有効期限は7月31日としていきます。(ただし、7月31日までに後期高齢者になれる方は75歳の誕生日の前日が有効期限となります。)

新しい受給者証が届いていない方は、市民環境生活課へご連絡ください。

●医療費自己負担限度額

対象者	現行制度 (~平成22年3月)	新制度 (平成22年4月~)
3歳以上 小学校就学前児	本人負担/医療費の1割 入院:1ヵ月/2,000円 通院:1ヵ月/1,000円 薬局:本人負担なし	入院:本人負担なし 通院:本人負担なし 薬局:本人負担なし
就学後20歳未満児の慢性呼吸器疾患等11疾患群にかかる入院	本人負担/医療費の1割 入院:1ヵ月/2,000円	入院:本人負担なし

3歳以上就学前のお子さんの医療費も無料に
 市民環境生活課
 ☎0854-40-1031
 子育て支援対策の一環として、雲南市では県の「乳幼児等医療費助成制度」に上乗せして助成を行っています。

平成22年4月1日からは、3歳以上小学校就学前のお子さんの医療費の本人負担額も無料化します。(平成22年4月1日診療分から適用)

1ヵ月1医療機関あたりの医療費の自己負担限度額が上の表のように変わります。

(3歳未満児については、すでに平成21年4月から医療費の本人負担額を無料化しています。)

受診された医療機関によっては、県制度のとおり窓口負担をしていただき、あらためて差額の払い戻し手続きが必要となります。

ただし、慢性呼吸器疾患等11疾患群にかかる入院については、すべての医療機関において窓口負担をしていただき、あらためて差額の払い戻し手続きが必要です。

【申請場所】
 お近くの総合センターまたは市民環境生活課

雲南市からのお知らせ

平成22年度国民年金保険料額が決まりました

市民環境生活課
 ☎0854-40-1031
 毎月の国民年金保険料は、日本年金機構から毎年4月上旬に送られてくる1年分の「納付書」によって翌月の末日までに納めます。納め先は、金融機関またはコンビニエンスストアとなっています。

平成22年度 国民年金保険料納入額早見表

納付方法	保険料額		
	1ヵ月分	6ヵ月分	1年度分
毎月納付(納付書による現金納付が翌月末口座振替)	15,100円	90,600円	181,200円
毎月振替【早割】(当月末口座振替)	15,050円	90,300円	180,600円
6ヵ月前納	現金納付	—	89,860円
	口座振替(※)	—	89,570円
1年前納	現金納付	—	177,980円
	口座振替(※)	—	177,400円

※平成22年度分の下期6ヵ月分の口座振替による前納は平成22年8月末までに申し込んでください。
 平成22年度分の1年前納と上期6ヵ月分の口座振替による前納の申込受付は締め切りました。
 平成23年度分については平成23年2月末までに申し込んでください。

	こんなとき	届出に必要なもの
資格取得・変更	ほかの市区町村から転入してきた	ほかの市区町村の転出証明書、印かん
	職場の健康保険をやめた	職場の健康保険をやめた証明書、印かん
	職場の健康保険の被扶養者から外れた	被扶養者でない理由の証明書、印かん
	子どもが生まれた	保険証、母子健康手帳、印かん
	退職者医療制度の対象となった	保険証、年金証書、印かん
	同じ市区町村内で住所が変わった	保険証、印かん
	世帯主や氏名が変わった	保険証、印かん
	世帯が分かれたり、一緒になった	保険証、印かん
資格喪失	修学のために別に住所を定める	保険証、在学証明書、印かん
	生活保護を受けなくなった	保護廃止決定通知書、印かん
	外国籍の人が加入する	外国人登録証明書
	他の市区町村に転出する	保険証、印かん
	職場の健康保険に加入した	国保と職場の健康保険の両方の保険証(未交付の場合は加入を証明するもの)、印かん
	職場の健康保険の被扶養者になった	国保と職場の健康保険の両方の保険証(未交付の場合は加入を証明するもの)、印かん
	国保の被保険者が死亡した	保険証、死亡を証明するもの、印かん
	生活保護を受けるようになった	保険証、保護開始決定通知書、印かん
外国籍の人がやめる	保険証、外国人登録証明書	

資格取得・喪失の場合には届出を!!
 市民環境生活課
 ☎0854-40-1031
 4月は就職、転出、転居、転入等で国民健康保険の資格の取得や喪失が最も多くなる時期です。

特にこれまで国民健康保険に加入されていた方が、就職

等により会社の健康保険に加入された場合、国民健康保険の喪失届出を忘れられることが多くあります。会社の健康保険に加入されても、自動的に国民健康保険の喪失はできません。忘れずに届出を行ってください。

お詫びと訂正

●次の2件の記載内容に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

①市報「うんなん3月号」12ページ「分別方法が変わりました」の図

変更前

変更後

※玉子のパック・食品トレーはこれまでどおり「燃えるごみ」です。

②認知症パンフレット「認知症になっても」(この市報うんなん4月号と一緒に全戸配布しました)

裏表紙の加茂健康福祉センター電話番号

☎49-00000
 ☎49-00012

広告枠

広告枠

区分	片道料金	往復貸切料金
	改正前 2,000円を超える額	4,000円を超える額
助成の対象	改正後 500円を超える額	

福祉タクシー
さらに利用しやすく

長寿障がい福祉課
☎0854-40-11042

福祉タクシー利用料金助成制度は、リフト付きタクシーなどの福祉タクシーでなければ外出することが困難な高齢者の方、または重度身体障がい者の方などに対してその乗車料金を助成する制度です。4月1日から助成の基準を改正し、さらに利用しやすくします。

この制度を利用するには、事前に市役所に申請し（印かんなどが必要）認定を受けていただく必要があります。長寿障がい福祉課または各総合センター保健福祉課へお問い合わせください。

固定資産税帳簿の閲覧
税務課

平成22年度固定資産税の縦覧帳簿による縦覧を、次のとおり行います。

【縦覧帳簿】
①土地価格等縦覧帳簿
（所在、地番、地目、地積、価格を記載）
②家屋価格等縦覧帳簿
（所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格を記載）

【縦覧できる方】
市内に所在する土地または家屋に対して課する固定資産税の納税者
※土地（家屋）のみを所有している方は、土地（家屋）の縦覧帳簿だけが縦覧できません。免税点未満の方は縦覧できません。

【縦覧日時】
4月1日（木）～
5月31日（月）
午前8時30分～午後5時
（土日・祝日を除く）

【縦覧場所】
市役所税務課（市全域）または各総合センター（該当町のみ）

視覚障がい者タクシー
利用料金助成事業

長寿障がい福祉課
☎0854-40-11042

4月1日から視覚障がい者タクシー利用料金助成事業を実施します。

①助成の対象となる方
身体障害者手帳の「視覚障害」欄が1級または2級に該当する方で、かつ、在宅で生活を営む方です。

対象となる方には、長寿障がい福祉課から申請書を送付します。希望される方は長寿障がい福祉課または各総合センター保健福祉課へ申請してください。

②助成の内容
1枚300円のタクシー利用券を1年度で30枚交付します。（タクシー料金は障がい者割引後の額とし、このタクシー料金を超えない範囲で一度に何枚利用されても構いません。利用券の使用は、市内タクシー業者のみです。）

なお、タクシー料金の障がい者割引（1割引）は、タクシー業界のご厚意により各事業者の負担で行っていただいております。

認知症サポーター
なりませんか

地域包括支援センター
☎0854-40-11043

「認知症サポーター」は、なにか特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者であることをいいます。

一時間程度のサポーター養成講座（認知症の基礎知識）を受けた人が「認知症サポーター」として、認知症の人を支援するという目印のオレンジリングを付けます。

講座の対象は住民主体の団体や組織、職場単位等で、「キャラバン・メイト」がボランティアで講師をつとめます。詳しくは地域包括支援センターへお問い合わせください。

「障がい」の表記
長寿障がい福祉課

長寿障がい福祉課
☎0854-40-11042

4月1日に「長寿障害福祉課」を「長寿障がい福祉課」に変更します。

「害」という漢字のイメージが良くないことから、全国的に人をあらわす場合や人を連想する表現の場合に「障害」を「障がい」と表記する自治体が増えています。

雲南市でも可能なものから「障がい」の表記に変更します。（条例・規則や固有名詞、

団体名のほか、これまで印刷したチラシや封筒は例外としています。）

くらしの消費生活窓口

4月1日
雲南市消費生活センター開設

つい借りてしまったお金の返済に困っていませんか？

借金をした理由は、ひとそれぞれです。しかし、借金をつづけてしまった以上、何らかの方法で解決しないと、いつまでたっても苦しい状態から抜け出すことができません。

- ★借りては返す **自転車操業** の状態に陥っていませんか？
- ★会社や家に業者からの **督促** がきて困っていませんか？
- ★毎月の返済に苦しんでいませんか？
- ★家族や会社に **ばれないか** 心配で手続きをするのを迷っていませんか？

きちんとした手続きをとれば、**多重債務は必ず解決できます！**一人で悩まないで相談しましょう。多重債務解決の専門家である弁護士や司法書士にお取り次ぎします。

【問】雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



入所希望月

入所希望月	申込〆切		
平成22年	5月	平成22年4月15日(木)	
	6月	5月14日(金)	
	7月	6月15日(火)	
	8月	7月15日(木)	
	9月	8月13日(金)	
	10月	9月15日(水)	
	11月	10月15日(金)	
	12月	11月15日(月)	
	平成23年	1月	12月15日(水)
		2月	平成23年1月14日(金)
		3月	2月15日(火)

保育所途中入所の申込

子育て支援課
☎0854-40-11044

年度途中の保育所入所申し込みについては、入所希望月の前月の締切日（次表）までに各保育所所轄の健康福祉センターに申し込んでください。

定員に空きがない保育所があり、入所できない場合があります。承りますので、あらかじめご了承ください。

毎月第3日曜日は **うんなん家庭の日**

家族で語り合ったり、一緒に食事をしたり、家事を分担したり。身近なことから始めてみてください。

4月18日

社会教育課
☎0854-40-11073

下水道への接続を！

下水道に接続することで、汚水が浄化され、河川や海がきれいになります。美しい自然環境を守り、より豊かな生活環境を築くため、積極的に下水道に接続しましょう。

下水道課 ☎0854-42-3471

下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

広告枠

広告枠



(事業期間)平成13年～22年
(施工延長)1,040m (幅員)9.75m

市道加茂荘原線竣工
建設事業課

加茂町岩倉地内で施工していた市道加茂荘原線が9年の歳月を経て1月に竣工しました。

4月1日からの
市民バス運行
地域振興課

市民バスは、4月1日から新しいダイヤで運行します。詳しいバスの運行時間はお配りするバス時刻表をご覧ください。今後とも多くの皆様のご利用をお願いいたします。あわせて、バス運行の見直しは継続して実施しますのでご協力をお願いします。

【今回の主な変更点】

表の路線・便を変更し運行します。(主な変更内容のみ掲載)

路線名	変更内容
加茂北・南回り線 (加茂地域バス)	①加茂北回り線祝日ダイヤ第2便のダイヤ変更 ②加茂南回り線祝日ダイヤ第2便のダイヤ変更
斐伊・木次線、真野・宇谷線、木次・熊谷線 (木次地域バス)	①斐伊・木次線第4便の廃止 ②真野・宇谷線第4便の廃止 ③木次・熊谷線第4便の廃止
三刀屋線 (木次地域バス)	①三刀屋線(里方・木次⇄三刀屋)第5便の新設
芦谷・杉戸線 (吉田地域バス)	①芦谷・杉戸線第1便及び第3便の運行ルート及びダイヤの一部変更

ダム対策課

☎0854-40-1012

斐伊川水系河川整備計画の意見募集

国土交通省で検討中の「斐伊川水系河川整備計画(原案)」の意見を募集しています。原案は市役所ダム対策課でも閲覧できます。

【縦覧期間】

4月26日まで

【意見募集期限】

4月26日(必着)

口座振替での納付をおすすめします。

債権管理対策局 ☎0854-40-1035

税金や保険料の納付は便利な口座振替をおすすめします。納め忘れがなく、毎月金融機関へ行く必要がありません。

口座振替の手続きは、取扱い金融機関の窓口で!

必要なもの

- ①預貯金通帳 ②通帳届出印
(口座振替依頼書は、市内の取扱い金融機関に備えてあります。)

5月は固定資産税・軽自動車税の納付月です。軽自動車を取得された方など、新たに税金が発生する方は4月中旬までの手続きをお願いします。手続きが遅れますと次の期からの引き去りとなります。

税金・保険料の納期

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市県民税			○		○		○			○		
固定資産税		○		○					○		○	
軽自動車税		○										
国民健康保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○

自衛官募集

総務課 ☎0854-40-1021 自衛隊島根地方協力本部出雲地域事務所 ☎0853-21-0831
<http://www.mod.go.jp/pco/shimane/>

自衛隊では、次のとおり自衛官を募集します。詳しくはホームページをご覧ください。

区分	幹部候補生(一般・技術)	予備自衛官補	
		一般	技能
応募資格	(平成22年4月1日現在)20歳以上26歳未満の者(22歳未満の者は大学卒大学院修士学位取得者(見込含む)は28歳未満の者)	(平成22年7月1日現在)18歳以上34歳未満の者	(平成22年7月1日現在)18歳以上で国家免許資格等を保有する技能に応じ、53歳から55歳未満の者
応募期間	平成22年4月1日(木)～5月10日(月) 締切日必着	～平成22年4月9日(金)	
採用試験	(一次試験) 平成22年5月15日(土) 平成22年5月16日(日)	平成22年4月17日(土)	平成22年4月17日(土)～4月19日(月)のいずれか1日
採用時期	平成23年3月下旬～4月上旬	平成22年7月1日以降	

ホストファミリーに
なってみませんか

地域振興課

☎0854-40-1014

雲南市国際文化交流協会では、アメリカインディアナ州リッチモンド市にあるアラム大学の学生の受け入れを行います。学生は日本の食文化・食育を学習するため日本に来日し、雲南市には1週間滞在します。

そのうち、週末のホストファミリーになっていただける家庭を募集しています。ホスト



【期間】
5月21日(金)夕方～
23日(日)夜(2泊3日)

ファミリーになって交流の輪を広げてみませんか? かつこの英語でも十分です。興味のある方は地域振興課にご連絡ください。(5月上旬に事前説明会を開催します)
【受入対象者】
米国アラム大学の学生7名(7家庭募集)

広告枠

広告枠

回数	日程	会場
1	5月15日(土)	島根県民会館
2	5月22日(土)	
3	5月29日(土)	
4	6月12日(土)	島根県職員会館
5	7月3日(土)	島根県民会館
6	7月10日(土)	
7	7月24日(土)	
8	7月31日(土)	
9	8月7日(土)	

5月7日(金)

消費者リーダー 育成講座

島根県環境生活総務課
☎0852-2215103
FAX 0852-3215918

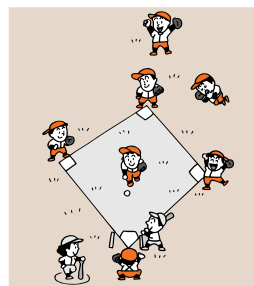
消費者からの相談に応じる
消費生活専門相談員などの資
格取得をめざして、消費生活
に関する知識を学んでみませ
んか。

弁護士、大学教授、消費生
活専門相談員が講師としてサ
ポートします。

受講料は無料です。定員は
60人で9回の講座に継続して
参加できる人を優先します。
電話またはFAXで申し込ん
でください。

【申込期間】
4月12日(月)～
5月7日(金)

消費者リーダー
育成講座



**スポーツ安全保険に
加入しましょう**

財スポーツ安全協会島根県支部
☎0852-215388

平成22年度の加入受付が始
まっています。万一の事故に
備えてぜひ加入してください。

【加入できる団体】
スポーツ・文化・ボランティ
ア・地域活動を行う5名以上
の団体

【保険期間】
平成22年4月1日～
平成23年3月31日

【補償】
グループ活動中の傷害事故
や賠償責任を負う事故のほか、
その活動地への往復中も含ま
れます(学校管理下の事故は
除きます)。

スポーツ安全保険に
加入しましょう

4月の検診・教室 など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		◆乳幼児健診	
三刀屋子育て支援C	12日(月)	乳児健診(大東・加茂地区)	8日(木) 13:00～(4カ月児) 13:30～(10カ月児)
加茂子育て支援C	14日(水)	大東健康福祉C	
掛合子育て支援C	14日(水)	乳児健診(木次・三刀屋・吉田・掛合地区)	15日(木) 13:00～(4カ月児) 13:30～(10カ月児)
木次子育て支援C	23日(金)	木次健康福祉C	
◆離乳食教室		幼児健診(大東・加茂地区)	22日(木) 13:00～(1歳6カ月児) 13:30～(3歳児)
加茂健康福祉C	20日(火)	加茂健康福祉C	
◆集団ポリオ予防接種		幼児健診(木次・三刀屋・吉田・掛合地区)	28日(水) 13:00～(1歳6カ月児) 13:30～(3歳児)
加茂健康福祉C	14日(水)	三刀屋健康福祉C	
木次健康福祉C	21日(水)	◆健康体操教室	
◆断酒会		健康体操	加茂健康福祉C 毎週金曜日 9:30～10:30
吉田ふるさとC	1日(木) 19:00～21:00	3B体操	加茂健康福祉C 5日(月) 13:30～15:00 19日(月)
加茂健康福祉C	5日(月) 18:30～20:30	◆その他相談	
大東地域交流C	13日(火)	こころの健康&もの忘れ相談(予約制)	14日(水) 13:00～15:00
下熊谷地域福祉サブC	19日(月) 19:00～21:00	雲南保健所 【問】☎42-9642	
掛合まめなかC	21日(水)	交通事故巡回相談	15日(木) 9:00～15:00
三刀屋健康福祉C	29日(木)	出雲市役所 【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102	
		アルコールによる困りごと相談(予約制)	19日(月) 13:00～15:00
		雲南保健所 【問】☎42-9642	

※内容、場所、日時の順に記載。
Cはセンターの略、市外局番は
記載のないものはいずれも0854。

NPO法人設立の認証

地域振興課 ☎0854-40-1013

次の団体から申請されていたNPO法人の設立について2月22日付けで認証しました。(認証後、設立登記をすることによってNPO法人として成立します)

法人名 「特定非営利活動法人
文化財Solution Network」

- 代表者 安川賢太さん
- 主たる事務所の所在地 雲南市大東町下阿用840番地5
- 目的
雲南市民及び島根県民に対して、市内及び県内に存在する遺跡や歴史資源など、先人が残した文化や環境を貴重な地域の財産として、これを調査・研究、普及・伝承することによって、地域や歴史文化を大切にする精神を学び、未来を担う心豊かな人材の育成に寄与し、また地域の一員として社会の発展に貢献することを目的とする。
- 活動の種類
(1) 社会教育の推進を図る活動
(2) 学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動
(3) 科学技術の振興を図る活動
(4) 前号に掲げる活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言または援助の活動

チャレンジデー2010

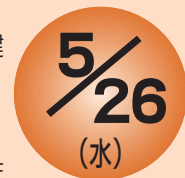
社会教育課 ☎0854-40-1073

チャレンジデーは、市民の皆様の健康づくりやコミュニティづくりなど、スポーツを通じた「明るいまちづくり」のきっかけとなることを期待して、毎年5月の最終水曜日に全国一斉に開催されます。午前0時から午後9時までの間で、15分以上続けて運動をした「住民の参加率」を競い合います。

平成22年度の雲南市の対戦相手は、富山県南砺市に決まりました。

市民のみなさんの積極的な参加をよろしくお願いいたします。

今年の対戦相手は **富山県南砺市**
(人口56,260人、6回目の参加、昨年度参加率57.3%)



子安観音祭 稚児行列参加者募集



吉田町の春の風物詩、子安観音祭の稚児行列に参加しませんか。子どもたちの健やかな成長を願い、吉田保育所から石畳の町並みを抜けて吉田公園までを練り歩きます。多くの稚児の参加をお待ちしています。

●吉田町子安観音祭
日時：5月3日(祝) 10:00～
場所：吉田公園ほか(吉田町吉田)
(稚児行列参加者は吉田保育所に集合)
募集人数：若干名

【問合せ・申込】
雲南市観光協会吉田支部(吉田総合センター内)
☎0854-74-0213

島根県の最低賃金

- 島根県最低賃金(平成21年10月4日改正)
時間額 **630円**(引上額 1円)
- 産業別最低賃金(時間額)(引上額)
 - 製鋼・製鋼圧延業、鉄素形材製造業 746円 2円(21.12.21改正)
 - はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業 737円 1円(21.12.30改正)
 - 電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 688円 3円(22.3.21改正)
 - 自動車・同附属品製造業 739円 1円(21.12.21改正)
 - 百貨店、総合スーパー 701円 1円(22.1.1改正)
 - 自動車(新車)小売業 706円 1円(21.12.21改正)

【問】島根労働局賃金室 ☎0852-31-1158

広告枠

広告枠

4月のイベント

トロッコ列車の運行開始

恒例のトロッコ列車が4月3日(土)に運行を開始します。今年も奥出雲の自然をトロッコ列車でお楽しみください。

木次駅発車
10:04



運行日などに関する問い合わせ及び座席予約は、
JR木次駅 ☎0854-42-0127

だいたう丸子山デー2010

桜満開!春の一日を丸子山で遊ぼう!!

日時 4月4日(日)

場所 丸子山公園(大東町大東)

桜まつり/ダイトレンジャーショー・大抽選会/ミニ四駆大会/ウォークラリー/新・親子で大ゴマまわし大会/バンド演奏/フリーマーケット など

【問】だいたう丸子山デー実行委員会
(大東総合センター内)

☎0854-43-8168



日本さくら名所100選 「斐伊川堤防桜並木」選定20周年記念事業 未来につなぐ桜のまちづくり

日時 4月11日(日) 13:00 開場
13:30~17:00

場所 チェリヴァホール(木次町里方)

- ◆オープニングイベント
市民創作劇「桜並木の物語」
 - ◆記念式典 ◆活動報告
 - ◆記念講演
『「桜のある風景」～ふるさとの多様な豊かさについて～』
 - 講師 東京大学名誉教授 養老孟司さん
- 入場無料ですが、整理券が必要です。

【問】雲南市さくらの会事務局
(雲南市商工観光課内)

☎0854-40-1054

みとやラン・蘭・らんまつり

おなじみのランや珍しいランなど約100品種の展示即売。17日には、「NHK 趣味の園芸」講師の富山昌克さんの「ラン・ガーデニング教室」を開催します。

日時 4月16日(金) 10:00~16:00
17日(土) 9:00~16:00
18日(日) 9:00~15:00

場所 明石緑が丘公園(三刀屋町坂本)

【問】雲南市農業振興センター ☎0854-45-9000

うなんまめなカー市(軽トラ朝市)

昨年11月に開催し、大変好評を得た「うなんまめなカー市」。平成22年度第1回は、大東観音祭にあわせて開催します。雲南市内外の特産品を販売する軽トラック約50台が出店予定です。ぜひお越しください。

日時 4月18日(日)
11:00~14:00

場所 大東町商店街
(本町・中町)

【問】雲南市商工会
☎0854-45-2405



4月

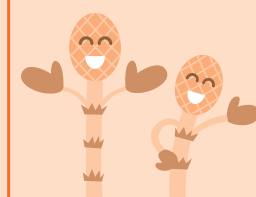
子育て支援センター などのスケジュール

だいたう	教室・相談 あおぞら	子育て教室 8日(木) 9:30~11:30 子育て相談 9日(金)、23日(金) 10:00~16:00 赤ちゃん教室 13日(火) 9:30~11:30
	子育てサロン	木馬 おおぎ 毎週火・木曜日 9:30~15:30 ほかほかひろば 幡屋交流C 5日(月) 9:30~11:30 うしお 海潮交流C 9日(金) 9:30~11:30
かも	保育園 開放日	大保 毎週水曜日 かもめ 毎週金曜日 あおぞら 毎日(給食試食は金曜日のみ) 各施設とも給食試食は要予約
	子育てサロン 10:00~	つくしっ子広場 かも 毎週水曜日(7日を除く) 14日、21日、28日:誕生会 ぶちつくしっ子広場 かもてらす 23日(金)(茶話会)
きすき	支援センター かも 10:00~	りんごちゃん広場(0~1才半まで) 12日(月) お孫さんのためのおはなしのへや 16日(金) れもんちゃん広場(1才半以上) 20日(火) 子育てママのリフレッシュタイム・リフレクソロジー 26日(月)
	支援センター きすき	センター周辺の散歩(雨天中止) 6日(火) 10:30~ 桜土手散歩(雨天中止) 桜土手(現地集合) 8日(木)、16日(金) 10:30~ ミュージックケア(2歳未満対象・要予約) 9日(金) 10:15~ 保育所の庭で遊ぼう!(雨天中止) 13日(火) 10:00~ 誕生会(誕生児は要予約) 22日(木) 10:30~
みとや	出前保育	日登公民館 21日(水) 10:00~12:00
	教室・相談 きすき	ベビーマッサージ(1歳未満対象、要予約) 20日(火) 10:00~ 育児相談 23日(金) 9:30~11:00 受付 アフターピクス (2ヵ月~1歳未満の赤ちゃん和妈妈・定員15組、要予約) 27日(火) 10:30~
よしだ	社協子育てサロン 10:00~12:00	にこにこクラブ(参加費 一家族100円) 西日登公民館 14日(水)、 高齢者コミュニティC 28日(水)
	支援センター みとや 10:00~	おはなし会 16日(金) 赤ちゃん広場(交流会) 23日(金)
かけや	保育園開放日	よしだ・たい 17日(土)
	子育てサロン よしだ	あい♪あいくらぶ 21日(水) 9:30~11:30
か	保育園開放日	夢の子 毎週水曜日 9:00~11:00
	支援センター 夢の子	子育て相談日 14日(水) 9:30~11:00
大保	社協子育てサロン	ゴーゴー★サロン 好老C 8日(木)、22日(木) 9:30~11:30
	大保: 大東保育園 ☎43-6132、かもめ: かもめ保育園 ☎43-3010、あおぞら: あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500、おおぎ: 地域福祉センターおおぎ ☎43-5610、桂荘: 大東農村改善センター桂荘 ☎43-2414、かも: 加茂子育て支援センター ☎49-6723、きすき: 木次子育て支援センター ☎42-2030、みとや: 三刀屋子育て支援センター(平成記念病院下) ☎45-9500、よしだ: 吉田保育所 ☎74-0330、たい: 田井保育所 ☎75-0201、夢の子: かけや夢の子園 ☎62-9900 Cはセンター、市外局番はいずれも0854	

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131 休館中

大東図書館は、大東町地域福祉センター「おおぎ」に移転し、5月9日に開館します。休館中、皆様にはたいへんご迷惑をおかけしております。オープンまで、もうしばらくお待ちください。



「こぐまちゃんくらぶ」
(わらべうた遊びの会)

毎週月曜日 10:30~
大東保育園ひまわりルーム
でひらいています。

木次図書館 ☎0854-42-1021

4月の休館日 毎週月曜日、29日(木・祝)、30日(金)

イベント案内

☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~(29日を除く)
新着の本(抄) ▼東野圭吾「カコウの卵は誰のもの」▼小池真理子「東京アクアリウム」▼内田康夫「教室の亡霊」▼宇江真理「虚ろ舟」▼佐々木譲「北帰行」▼葉室麟「花や散るらん」▼吉田修一「横道世之介」▼湊かなえ「Nのために」▼夢枕 獏「陰陽師 天鼓ノ巻」▼島本理生「真綿荘の住人たち」▼沖方 丁「天地明察」▼中山可穂「悲歌」▼北方謙三「寂滅の剣」▼藤谷 治「船に乗れ!①②③」▼宮下奈都「よるこびの歌」▼佐藤正午「身の上話」▼豊島ミホ「リメイク・シックステーション」▼吉村 昭「真昼の花火」▼小路幸也「ダウタウン」▼伊坂幸太郎、道尾秀介ほか「蝦蟇倉市事件①」▼華恵「寄りみちこみち」▼坪内稔典「モーロク俳句ますます盛ん」▼押切もえ「モデル失格」▼小谷野 敦「大河ドラマ入門」▼大平光代、鎌田 実「くらべない生き方」▼富澤一誠「あの素晴らしい曲をもう一度」▼勝間和代、香山リカ「勝間さん、努力で幸せになれますか」▼金森重樹「借金の底なし沼で知ったお金の味」▼井藤英喜「スーパー図解 認知症・アルツハイマー病」▼坂本嘉輝「生命保険『入って得する人、損する人』」

加茂図書館 ☎0854-49-8739

4月の休館日 毎週木曜日、30日(金)

司書がおすすめ! 春本番、そして別れと出会いの季節ですね。絵本でホッと一休みしてください。

『ふくろうくん』

アーノルド・ローベル: 作 三木 卓: 訳
文化出版局

この本の作者、アーノルド・ローベルといえば、かえるくんとがまがえるくんの『ふたりはともだち』が有名です。このお話の主人公は、ふくろうくんです。さみしがりで、ちょっと、おつちよこちよい。そんなふくろうくんの5つのお話です。その中でも「なみだのおちゃ」は考えさせられて、何度も読み返したくなります。さて、なみだのお茶とはどんな味でしょうか?



編

集後記

昨年未だ応募した平成21年島根県広報コンクールの特選に選ばれました。ひこにに様様の支援・ご協力のたまものです。本当にありがとうございます。市報の担当になって3年。いつも編集に自信のない私も素直に喜んでおります。より親しみやすい紙面づくりに今後も努めてまいります。

さあ、平成22年度が始まります。年度初めということで関連の「お知らせ」もたくさんありましたが、4月といえば桜ですね。のんびり花見とはいかなくても、今年もやってくる暖かい季節を感じながら過ごせたらいいと思います。

平成22年雲南市桜まつり



きすき桜まつり



みとや桜まつり



4月3日(土)・4日(日)

日本さくら名所百選の
「斐伊川堤防桜並木」

JR木次駅前のメイン会場では、郷土芸能発表や安来のおじ&おがっちコンサート、特産品販売等の催し。本町駐車場では商工会青年部によるジャズガーデンも。3日の夜(8時～)には花火が打ち上げられます。

【問】木次総合センター
☎0854-40-1082



4月3日(土)・4日(日)

三刀屋川河川敷駐車場を会場に行われます。4日には三刀屋城址公園で城山まつりが開催されます。黄緑色の桜「御衣黄」の見ごろは4月中旬～下旬。



【問】三刀屋総合センター
☎0854-45-2111

「幸運なんです。雲南です。」 体感フェア@雲南さくらまつり2010

幸運なんです。
雲南です。

4月3日(土)
4月4日(日)

今年も木次商店街に100mのロングテーブルが出現！この大きなテーブルを囲んで雲南の幸を楽しんでください。

- 雲南食堂 およそ20店舗が出店。各店舗の自慢の一品が並びます。そして、うわさの野菜スイーツが、ついにお目見え。
- 雲南の伝説ツアー 地図を頼りに4体の巨人を探して歩く、オリエンタリングのような企画です。
- ワークショップ「ミニ巨人作り」 斐伊川和紙を使って思い思いの雲南伝説を描きます。完成するとランプシェードとして使えます。
- さくらまつりウォーキング大会 「日本さくら名所百選」の桜を楽しみながら一緒に歩きましょう。3日、9時半におろち湯ったり館駐車場に集合してください。参加費1,000円が必要です。

・市報うんなんは、お近くの総合センターや公民館にもあります。
・市報うんなんに対するご意見、ご感想はこちらまで！

政策企画部 情報政策課

unnan-city@city.unnan.shimane.jp

人口 43,675人

男性・21,009人

世帯数 13,650世帯

女性・22,666人

(平成22年2月1日現在)